

みずほCustomer Desk Report 2018/05/15号 (As of 2018/05/14)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	109.33 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.32	1.1953	130.67	1.3553	0.7551
SYD-NY High	109.67	1.1996	131.38	1.3608	0.7565
SYD-NY Low	109.21	1.1926	130.64	1.3543	0.7525
NY 5:00 PM	109.64	1.1926	130.79	1.3555	0.7525
NY DOW	24,899.41	68.24	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	7,411.32	8.43	日本10年債	0.0500	1.00bp
S&P	2,730.13	2.41	米国2年債	2.5495	1.26bp
日経平均	22,865.86	107.38	米国5年債	2.8613	2.39bp
TOPIX	1,805.92	10.96	米国10年債	3.0015	3.29bp
ソコ日経先物	22,890	175.00	独10年債	0.6095	5.35bp
ロンドンFT	7,710.98	▲13.57	英10年債	1.4705	3.30bp
DAX	12,977.71	▲23.53	豪10年債	2.7715	▲1.30bp
ハンセン指数	31,541.08	419.02	USDJPY 1M Vol	6.55	0.24%
上海総合	3,174.03	10.77	USDJPY 3M Vol	7.00	▲0.05%
NY金	1,318.20	▲2.50	USDJPY 6M Vol	7.60	▲0.04%
WTI	70.96	0.26	USDJPY 1M 25RR	-0.53	Yen Call Over
CRB指数	203.83	0.27	EURJPY 3M Vol	7.18	▲0.10%
ドルインデックス	92.59	0.05	EURJPY 6M Vol	7.78	▲0.04%

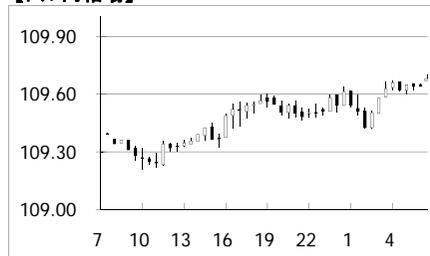
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月14日		欧 ビルロードガロー仏中銀総裁「利上げ開始はQE終了から数年半期後となるだろうが、数年度にはならない」		
		米 ブラード・セントルイス連銀総裁「来年初めまでに逆イールドとなる可能性がある」		

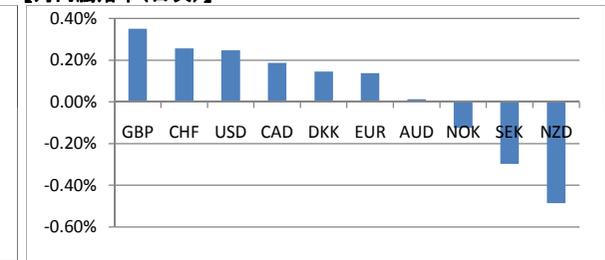
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月15日	11:00	中 小売売上高(前年比)	4月 10.0%	10.1%
	11:00	中 鉱工業生産(前年比)	4月 6.4%	6.0%
	17:30	英 ILO失業率(3ヶ月)	3月 4.2%	4.2%
	18:00	独 ZEW調査(現状/期待)	5月 85.5/-8.2	87.9/-8.2
	18:00	欧 GDP(季調済/前期比)速報	1Q 0.4%	0.4%
	21:30	米 ニューヨーク連銀製造業景況指数	5月 15.0	15.8
	21:30	米 小売売上高(前月比)速報	4月 0.3%	0.6%
5月16日	23:00	米 FRB副議長候補クラリダ氏、FRB理事候補ボウマン氏 公聴会		
	02:00	米 ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁 講演		

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.00-110.20	1.1880-1.2000	130.00-131.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場は、じりじりとドルが買い戻される展開。仏中銀総裁の利上げ観測発言を受けて欧米金利が上昇する中、ドルが全面的に買い戻される流れを受けて、ドル円も109円台後半まで上昇した。本日は4月以降の米経済の強さを測る上で注目の米4月小売売上高の発表があり、その詳細を見ながらの動きとなろう。前月から持ち直す予想となっており、個人消費に強さが感じられる結果となればドルが一段と上昇する可能性があり、ドル円も再度110円を試す展開を予想する。

東京	109.32レベルで東京時間をスタートしたドル円は、朝方109.21まで下落する場面が見られたものの、堅調に推移する日経平均株価を横目に徐々に下げ幅を取り戻す展開。午後に入っても特段の材料が見当たらない中、じり高の推移が継続し、結局109.37レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.37レベルでオープン。取引材料に乏しい中、米長期金利の上昇を受け、109.60まで上昇したが、その後は伸び悩み、109.51レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1961レベルでオープン。1.1990まで堅調に推移。1.1985レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3555レベルでオープンし、1.3588レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場でユーロ円が上昇する動きに、ドル円は下値をサポートされ、109.51レベルでNYオープン。本日は主要な米経済指標の発表予定が無く、今週は翌日以降、小売売上高や鉱工業生産など多くの米重要経済指標発表が予定されていることから、朝方は様子見から狭いレンジでの推移が続く。午後に入り109.42まで下落する局面もあったものの、米商務長官が「6/1までにEUと鉄鋼の関税の話合いがまとまらなければ制裁関税を課す」と発言したことから、買戻しが強まっていたユーロが反落したこともあって、ドル買いが優勢となり、ドル円は109.67まで戻し、109.64レベルでクロスした。一方ビルロードガロー仏中銀総裁の「ECBの利上げは(QEが終わってから)数年後ではなく、数年半期後と予想する」との発言を受け、ユーロ・ショートカバーが強まったことから、海外市場でユーロドルは1.1990まで戻し、1.1985レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ1.1996まで戻すが、このレベルでは戻り売り意欲も強く、1.1962まで反落する。午後は、前述の米商務長官の発言を受けたドル買いに、ユーロドルは本日の安値1.1926まで下落し、同レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 岡本・田家